

## ご法要・ご法事の流れと香典かえしのマナー

故人を偲ぶ大切なひととき、節目となるご法要では様々な準備があります。一例をご紹介します。

### 四十九日の法要と香典返し

故人が亡くなられてから最初に営む法要が初七日です。命日から49日目に行う四十九日は忌明けの日となり、親族を招いての重要な法要となります。※神式の場合 最初に営む祭儀は十日祭 50日目に行う祭儀は五十日祭となります。

香典返し	引出物(食品)	引出物(菓子)	上生菓子
カタログギフトが主流 タオルや布団・敷きパット等	地元の乾物やかまぼこ お茶・調味料セットなど	法事パンや カステラ・お菓子等	2個包
金額の目安 半返し	金額の目安 2,000～3,000円程度	金額の目安 1,500～2,000円程度	金額の目安 300円程度

※四十九日法要へ来られない方への香典返しは、挨拶状を添えて郵送します。  
※住職様へのお土産は、引出物(食品・菓子)をお渡しするのが一般的なようです

### のし紙について(四十九日法要)

香典返し	仏式		神式	
	満中陰志	蓮のし(黒)	偲び草	黄のし
引出物(食品)	志	蓮のし(黒)	志	黄のし
引出物(菓子)	無し	蓮のし(黒)	無し	黄のし

※仏式では四十九日(忌明け)以降の初盆・一周忌・三回忌・七回忌・十三回忌・・・は黄のしとなります  
※神式では五十日祭から黄のしを使用します  
※「志」の表記は、地域により「皿」や「平」等の記載をする場合もあります

### 年忌法要までの流れ

- ～3カ月前 住職様(お寺)との日程についてお打ち合わせ  
お盆や年末年始の時期に行う場合には早目の日程調整をお勧め致します  
ご法要開催のご案内と大まかな出欠の確認
- ～2カ月前 お食事会場のご予約、送迎バスのご依頼
- ～1カ月前 引出物、お食事内容のご検討
- ～1週間前 お人数の決定(住職様の出欠)、お食事や引出物の数量調整、お席順など決定
- 当日

### 初盆・一周忌・その後の年忌法要

引出物(食品)	引出物(菓子)	上生菓子
地元の乾物やかまぼこ お茶・調味料セットなど	法事パンや カステラ・お菓子等	2個包
金額の目安 3,000円程度	金額の目安 1,500～2,000円程度	金額の目安 300円程度

※引出物は、遠方から来られる方がある場合には傷みにく大きくないものが喜ばれているようです  
※カタログギフトのご注文をいただいた場合には、取り違え等ないように引出物と袋にお名前をお付けします  
※初盆と一周忌を同時に行う場合には、1品追加するなどされる方が多いようです  
※初盆と一周忌を同時に行い1品追加の場合には、「初盆志」と「志」の2種類のしを用意します